専門教育科目　講義科目

科目名：	経営管理会計	科目コード	EJ07
科目主査：	土屋 晴行　　担当講師：小紫 恵美子、土屋 晴行、中村 光延、本村 秀樹	単位	2
		配当年次	3・4

授業の目的と概要	グループワーク： ☐ あり ☑ なし ※実施することもある	個人ワーク： ☑ あり ☐ なし

管理会計は、日常業務の改善や意思決定を行う際に有効なツールとして活用することができます。
本科目では、日常の仕事をイメージしやすい具体的な事例を用いながら、原価のしくみやコスト・マネジメントの手法、さらに利益のシミュレーションの方法等を学ぶことによって、採算性やコスト意識を身につけます。

履修の前提となる科目	☑ あり ☐ なし	科目名： 簿記を基本から学ぶ、簿記３級をめざす
履修の前提となる知識 その他特記事項	簿記３級と基本的な財務会計を復習してください。また簿記３級（商業簿記）は完全に理解したうえで、簿記２級のイロハを学習してください（理解度を確認するための事前学習確認テストを実施します）。	
テキスト	『「管理会計の基本」がすべてわかる本 第2版』金子 智朗，秀和システム，最新版	

この科目の 到達目標	①コスト・マネジメントとは何かを理解し、コスト・マネジメントの課題である原価削減のためのスキルを身につけることができる。 ②原価削減のためのスキルを活用して、利益計画のシミュレーションや、マネジメントにおける意思決定問題を解く思考・判断力を身につけることができる。
成績評価 の 方 法	各授業項目をしっかり理解できていれば解答できる試験問題になっているので、基本的に最終試験で評価します。 ※スクーリング全日の出席、課題、最終試験の提出（白紙提出不可）をもって、採点対象とする。

事後学習	授業で学んだ経営分析の手法を活用して、実際の企業の会計データから、財務分析、キャッシュフロー分析、損益分岐点分析を行って、収益性、安全性を分析してください。
事後学習の 参考文献	『管理会計基礎論』吉田 康久，中央経済社，2016年 『管理会計の理論と実務（第２版）』川野 克典，中央経済社，2016年 『スタンダードテキスト管理会計論（第２版）』山本 浩二，中央経済社，2015年

スクーリング受講時に用意するもの

☑テキスト ☑筆記用具 ☑大き目の電卓 ☑大学ノート ☑定規 ☑カメラ・マイクは必須となります。